



植田事件の余燼

平町某等乗り込む

御難つゝの中山組

植田署事件を重視

(既報) 植田のなぐり込み事件 住の〇〇〇〇(特に名を秘す) から天下の中田組として知られる關東切つての大親分中田 峯四郎氏の植田乗り込みとなり 中山組との間にあはや血の雨を降らす大入りとなりとなら 雨を降らす大入りとなりとなら 雨を降らす大入りとなりとなら 雨を降らす大入りとなりとなら

平驛三月の貨物動態

一千三百圓の増収

数量も賃金もトンの黒字

前年同期より二千圓増加

平驛に於ける去三月の貨物動態は發送六千七百三十三トンの収入九千七百三十七圓を算し二月に較べて五百七十二圓の三〇二トンの砂糖の一〇七トンの増量を以て清酒及味噌類は發送に於て減少してゐるものと逆に一日九トンの増加であつて減少せるものは石材の六三トンの野菜の二七噸セメの九二トンの目立つて見ると總数量一萬六千九百九十九噸の取扱より千六百八十五噸が減少したもので減少し

日曜新聞 日曜新聞 日曜新聞 日曜新聞 日曜新聞 日曜新聞 日曜新聞 日曜新聞 日曜新聞 日曜新聞

座講識常 マテリアリズムとは物 質主義のこと人間一切 の行為の原因を經濟的 慾望に歸せしむる唯 物主義、マテリアリス トは其の主義者、マテ リアルス・ダンスと云 へば學校の體育ダンス

今日平町

定例町會

博覽會へ

町補助付議

平町では今日午前十時から 定時町會を開き井上議長開會 を宣して議事に入り國防と滿 蒙博覽會の町費補助の件

またどろ磐炭に

爆薬窃盜事件

犯人昨日檢擧さる

裏面に何者かの魔の手?

過般赤井、内郷兩村に續發し 中坑内採炭用の爆薬を窃取 したもので現在在社給である 全管内に亘り爆發物の嚴重監 視を續てゐるが三日午後七時 頃内郷村高坂坑夫長屋居住者 城炭礦採炭夫増山幸吉(毛假 名宅に多數のダイナマイトが 隠置されてゐるを發見幸吉を 逮捕追究したところ昨年十一

湯本魔窟街の

女王に迷つた集金人

主家の集金二百圓を

横領費消して檢擧

宮城縣名取郡増田町生れ當時 湯本町字石畑牛乳搾取場大平 菊次郎方販賣集金掛り吉川 安吉(三)は昨年十二月同家に 雇はれ仕事も實直に勤めてゐ るので主家でも一切の事務を まかせ切つてゐたが此れを奇

事平署柏木刑事の探知すると ころとなり昨日檢擧された が郷里増田町に在住中も同様

惡酒癖三人男

亂醉して暴行檢束

沙汰の限りの亂暴狼藉

當時住所不定無職山梨縣山梨 郡中巻村生れ石田義光(五)同 難癖をつけて暴れ出し店内の 器物を手當り次第に叩きつけ

昨夜南町の出火

雛壇の雪洞から

發火後間もなく鎮火

昨日午後九時頃突如南町南 町四九路木染物店鈴木留五郎 方居宅二階から發火したのを 雪洞が倒れて雛壇に燃え移

自動專門

窃盜犯人横行

既に被害十餘件

最近平町を中心に郡内各地に 頻りに自動車専門の窃盜犯人 が横行去月二十五日平町白銀 町千代應造方店頭に置いた自 動車一台を窃取されたのを始

女中の失踪

出入の小間物

商人と脱走

栃木縣那須郡湯津村生れ當時 石川郡石川町鈴木信方女中 諏合スガ(三)は昨年暮から同 家に入居の洋品小間物商吉川

石炭拾ひの

老婆轢死

萩原坑口で

新潟縣北蒲原郡柴田町字桶町 生れ當時好間村大字北好間字 堂田二二居住石井シツ(六)さ んは去三日午前三時頃萩原炭 礦坑口で石炭拾ひ中後方から 疾走して来た炭車に氣付かず

弓術試験

参加四十一名

中に女性二人

去三日平署管内武徳會石城支 會弓道場に於て執行された弓 道試験に福島市を始め縣 下各地からの受験者四十一名 に達したが中には磐城高女生 二名の女性弓術士も立ち交り 然も當に初段を受験見事に的中して並居る審判員をあとと 言はせた

併し是れは、前節に引いた歌 然るに郷土に於ける刊本に 辭が眞實であらう。但し飯坂 温泉が建碑辭の異なる所は、 温泉が建碑辭の異なる所は、 温泉が建碑辭の異なる所は、 温泉が建碑辭の異なる所は、

